



きぼう

ほうかん通信

2025 年 5 月

ライフサポートNEO

検索

発行：訪問看護ステーションきぼう／住所：佐賀市兵庫南2丁目4番22号／電話：(0952) 29-2600

佐賀市で初

みんなで支え合う、安心できる避難のために

医療的ケア児の避難訓練

参加
しました

3月6日(木)に佐賀市では初となる「医療的ケア児」を対象とした避難訓練が実施されました。今回は避難支援機関として訪問看護ステーションきぼうも避難訓練に参加。5月号ではその様子をお伝えいたします。

日常的に人工呼吸などの医療行為が必要な「医療的ケア児」。災害時(今回は台風による大雨を想定)、速やかに避難できるよう訓練が行われ、市職員・地元住民・利用サービス事業所などから約30名が参加しました。

1 避難所開設を受け、避難準備

今回の訓練では、2泊3日分を準備。非常用持ち出し物品や衛生材料などを準備します。
約3日分を平時から準備しておきましょう。
※一般的に災害時、本格救助開始に約3日かかると言われています。



2 避難支援員・支援機関へ支援要請

自治会長、民生委員、利用サービス事業所などへ電話で避難の支援要請。
今回はご家族様から「避難をしたいと思います、よろしかったらお手伝いをお願いできたら助かります」と電話で支援要請されました。

3 荷物運搬・車へ移動

ご家族と支援員で声を掛け合いながら、荷物や専門的な物資運搬・移送・傘さしなどの役割にわかれ、避難で使用する車へ移動。協力するときには声を掛け合うことが大事です。



▲支援員で協力して、車へ移動



4 避難所(エコプラザ)へ移動

今回はエコプラザへの避難を想定。台風による大雨を想定した訓練のため、事前に佐賀市から防災マップをもとに浸水や水位が高くなる場所を避けた避難経路を提案。普段から避難場所の確認と防災マップなどを活用して安全な避難経路を確認しておきましょう。

5 避難所(エコプラザ)へ到着

避難所への荷物運搬・移送・傘さしなどの役割にわかれ、車から避難所へ移動。避難スペースでは電源の場所などを確認しました。



▲避難所へ向かう様子



◀簡易テント

▲避難スペースでの電源確認

振り返り会の様子については6月号でお伝えいたします。

看護のことでお困りのことがあればお気軽にご相談下さい

訪問看護ステーションきぼう
0952-29-2600 緒方まで